

市長タウンミーティング概要（上郷自治会館）

令和5年3月4日（土）10:00～11:00

○意見交換

- Q. 高齢者を狙った特殊詐欺についてよく報道されている。上郷地区も少子高齢化しており、高齢者や単身者が多く、犯罪を起こす側からすると狙いやすいのではないか。防犯カメラの設置について、どのように考えているのかお聞きしたい。
- A. 特殊詐欺対策について、電話に取り付ける「迷惑電話防止装置」を市から防犯協会経由で約90台を市民へ無償提供している。令和5年度は無償提供する「迷惑電話防止装置」を約160台に増やし、特殊詐欺を防止するように動いている。
防犯カメラについて、海老名警察から依頼があり市内で約90基を道路上に設置している。防犯カメラの設置箇所については警察の指導に従いながら設置していく。
- Q. 市政状況報告の中で、鳩川にかかる橋に神奈川県、神奈川県警に信号・横断歩道の設置を要望したが、設置されないことになったと伺っている。現在は交差点が学童の集団登校の経路となっており、児童との接触事故があってはいけないため、引き続き警察へ強く要望をしていただきたい。
また、可能な範囲で「学童注意」といった看板による注意喚起を市で実施してほしい。
- A. 橋が開通したことによって、色々な問題が予想される。子ども達の通学路については、ルートなどを学校と協議しながら検討している。看板での注意喚起は、市で対応可能である。また、橋の開通による事故が起きないように、職員が定期的に現地の確認をするように指示している。信号機や、横断歩道の設置は神奈川県警の判断となるため、引き続き、調査を実施しながら神奈川県警へ要望をしていく予定である。
- Q. 市から封筒が届いたため、市役所へ分からない箇所を相談しに行ったところ、対応いただいた方に「少々お待ちください。」と5～10分程度待たされたため、「よくわかる方に聞いていただけませんか」と話したところ「派遣社員であるため対応できない」という回答であった。1時間かかっても答えが得られなかったこともある。派遣職員の方が職員に聞けない雰囲気があるのではないかと感じている。風通しの良い状況に改善をお願いしたい。
- A. 窓口対応については、大変申し訳ない。窓口を専門派遣職員に業務委託をしたことにより、一定水準を満たした窓口対応が出来るというメリットもある一方、専門的になると対応ができないという実態もある。これについては、すぐ正規職員が対応する体制になっているが、不十分だったと思う。今後、そのようなことが無いように徹底していく。ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げ、今後の改善につなげていきたい。

Q. 海老名市にはスケートボードをする場所がない。スケートボードができる場所の設置をして欲しい。

(補足) 海老名市であれば圏央道などの下に設置すれば騒音による苦情もないのではないか。スケートボードができる施設がないと、コンクリートの歩道等でスケートボードをする人が出てきてしまい、騒音の苦情や歩行者との接触事故も懸念される。

A. スケートボードは騒音などの課題もあることから、設置場所については、運動公園や縦貫道路の高架下も含めて研究をしているところ。高架下は中日本高速道路(株)から借りている土地なので、中日本高速道路(株)の許可を得る必要がある。
引き続き、土地所有者や関係機関等との調整を行いながら研究を進めていきたい。

Q. 新設された橋の交差点の優先道路を今までどおりに出来ないのか。地元民は優先道路に変更はないと思っており、危険である。一旦停止の標識を設置してはどうか。
また、数年前から鳩川に蛍がいるが、水不足で鳩川に水が流れていない。蛍がいる環境を維持したいと思っているため、鳩川に水が流れる仕組みを作っていただきたい。

A. 道路を引くと形状や幅で優先方向が決まるが、市では優先道路を変更ができない。この件に関してはご理解いただきたい。
鳩川に関して、河川は神奈川県が管轄となり、海老名市だけでは対応できない。安全のため水害から守る河川管理と、自然を守る管理のバランスが難しいが、頂いた話を県に伝え、調整しながら検討していく。

以上